

## 株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652みらかホールディングス株式会社への  
SDGsソーシャルローンの取り組みについて

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、みらかホールディングス株式会社に対し、SDGs ソーシャルローンを取り組みましたのでお知らせいたします。本ローンは、シンジケーション方式によるタームローンとして三井住友銀行により組成されたものです。

本ローンは、2019年7月にみらかホールディングス株式会社が策定したソーシャルファイナンスフレームワーク<sup>※1</sup>に則したものです。このフレームワークは、国際資本市場協会が定めるソーシャルボンド原則に適合する旨の第三者評価を、格付投資情報センター（R&I）から取得しています。

本ローンでの調達資金は、同社が社会課題解決の取り組みの一つと位置付けるあきる野プロジェクト<sup>※2</sup>の推進および研究開発の実施に充当されます。同プロジェクトは、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。

当行では、今後もこのような社会課題解決の取り組みを進めるお客さまへの投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1：同社の建設する新セントラルラボラトリーへの機器・IT システムの導入や基礎研究の推進により、少子高齢化を背景とした医療費抑制の要請等、社会課題の解決に取り組む旨を定めたもの。

※2：東京都あきる野市に新セントラルラボラトリーを建設するプロジェクト。

## 記

## 本 SDGs ソーシャルローンの概要

借入人	みらかホールディングス株式会社
総額	50億円
資金使途	あきる野プロジェクトの機器・IT システムの導入および研究開発費用
契約締結日	2020年3月26日（実行日：2020年3月31日）
契約期間	10年
アレンジャー/エージェント	三井住友銀行
貸付人	京都銀行 ほか9行

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

